

第8期決算公告

令和2年12月18日

熊本県菊池市七城町
蘇崎字十三部1365番8号
株式会社アビストH&F
代表取締役社長 石井 祐吾

貸借対照表

(令和2年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	72,264	流動負債	62,412
現金及び預金	41,197	1年内返済予定の長期借入金	36,598
売掛金	9,788	未払金	12,619
商品及び製品	383	未払法人税等	1,973
原材料及び貯蔵品	12,865	預り金	8,121
その他の流動資産	8,030	その他の流動負債	3,099
固定資産	288,004	固定負債	89,614
有形固定資産	285,585	長期借入金	74,097
建物	125,140	長期未払金	15,516
構築物	9,997		
機械及び装置	59,683	負債合計	166,704
工具、器具及び備品	1,605		
土地	89,157	(純資産の部)	
無形固定資産	2,319	株主資本	208,243
ソフトウェア	2,319	資本金	420,000
投資その他の資産	100	資本剰余金	330,000
敷金及び保証金	100	資本準備金	330,000
		利益剰余金	△541,756
		その他利益剰余金	△541,756
		繰越利益剰余金	△541,756
資産合計	360,269	純資産合計	208,243
		負債・純資産合計	360,269

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

製品、原材料及び貯蔵品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物 3～50年

機械装置及び運搬具 2～15年

工具、器具及び備品 3～15年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア（自社利用目的分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産から直接控除した減価償却累計額（減損損失累計額含む）	320,020千円
2. 関係会社に金銭債権及び金銭債務	
(1) 関係会社に対する短期金銭債権	2,191千円
(2) 関係会社に対する短期金銭債務	36,673千円
(3) 関係会社に対する長期金銭債務	74,097千円